

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	9:30	承認	審査	作成												
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事																		
	発生場所	GO-17、GP-17エリア				2017/12/7	2017/12/6	2017/12/6												
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	ICW(β)													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	コンクリートガラ	B						02	W	B	5	m ²	7	μSv/h	7	μSv/h		
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1426
				2017/12/7
調整後保管日時		2017年12月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012602 - 0053		
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1～3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成										
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2017/12/12	2017/12/12	2017/12/12		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/12/5		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-128	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃物その他			B	10	D	A	12 m ²	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
	4								m ²			
	5								m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1433
				2017/12/12
調整後保管日時		2017年12月18日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h								
	1	1	不燃物その他 ③	5	μ Sv/h	15	μ Sv/h			エリアC	2017/12/18 12:05	5 m ²			1
	1	2	不燃物その他 ③	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h			エリアC	2017/12/18 12:05	6 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事										
	発生場所	共用プール建屋 1FL / 共用プール建屋 屋外 北側						2017/12/8	2017/12/8	2017/12/7		
	作業主管G	設備電源グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/11/30		測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	ケーブルダクト、電線管 他			B	01	D	B	8 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	番線屑、切粉 他			B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注1: ICW-154/F1-ICWBL-28												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1434
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月18日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブルダクト、電線管 他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/18 8:05	8 m ²			1
	2	1	番線屑、切粉 他 ②	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2017/12/18 8:05	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6012911 - 0001		
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時		2017年12月19日		(火)		9:00		承認		審査		作成	
	作業件名		1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事											
	発生場所		共用プール建屋内 / 共用プール建屋 屋外											
	作業主管G		設備電源グループ				監理員		TEL					
	元請会社						担当者		TEL					
	線量測定年月日		2017/12/5		測定者				測定器名		ICW/ICWBL		管理番号	
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
	1		ケーブルドラム		A 03 D B		5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無	
	2		難燃テープ 他		C 04 D B		0.2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無	
	3						m ²							
4						m ²								
5						m ²								
注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 注1: ICW-154/F1-ICWBL-28														

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2017	—	12	—	1435	2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月19日		9:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	ケーブルドラム	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/12/19 8:45	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
							06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —	
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	共用プール建屋内					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/7	
	作業主管G	設備電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/5	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注1
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	ポリ袋, インシュロック 他			2.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	ダンボール 他			1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3	可燃テープ 他			0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	4	難燃テープ 他			0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	5				m ³					
注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 注1: ICW-154/F1-ICWBL-28										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1436
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリ袋, インシュロック 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/12/20 9:10	2.2 m ³			1
	2	1	ダンボール 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/12/20 9:10	0.7 m ³			1
	3	1	可燃テープ 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/12/20 9:10	0.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1437
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月22日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	共用プール建屋 1FL					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/7	
	作業主管G	設備電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/28	測定者		測定器名	ICW/ICWBL	管理番号	注1		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	扉,ごみ箱 他	B	01	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	足場材 他	B	01	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
 注1: ICW-154/F1-ICWBL-28

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	扉,ごみ箱 他 ⑦	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2017/12/22 9:35	1 m ²			1
	2	1	足場材 他 ⑦	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2017/12/22 9:35	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6012312 - 0004																																																																																																																																														
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年12月18日		(月)	12:30		承認		審査		作成																																																																																																																																														
	作業件名		JV排水移送業務(1F構内)																																																																																																																																																							
	発生場所		車両汚染検査場						2017/12/8		2017/12/8		2017/12/8																																																																																																																																													
	作業主管G		放射線安全グループ				監理員				TEL																																																																																																																																															
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																																															
	線量測定年月日		2017/12/5		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-123																																																																																																																																											
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																																									
	1		ビニール袋				① ② ③		5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																											
	2								m ²																																																																																																																																																	
	3								m ²																																																																																																																																																	
4								m ²																																																																																																																																																		
5								m ²																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2017年12月18日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-061</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容										測定日		2017年12月18日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-061							2										3										4																																																																																
線量測定内容																																																																																																																																																										
測定日		2017年12月18日																																																																																																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																							
1		ICW	F1-ICW-061																																																																																																																																																							
2																																																																																																																																																										
3																																																																																																																																																										
4																																																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">枝 番</th> <th rowspan="2">保管物名</th> <th colspan="2">測定場所 雰囲気線量率</th> <th colspan="2">表面線量率</th> <th colspan="2">β + γ 線量率</th> <th rowspan="2">保管場所</th> <th rowspan="2">保管日時</th> <th rowspan="2">物 量</th> <th rowspan="2">再利用/ 減容可否</th> <th rowspan="2">コンテナNo.</th> <th rowspan="2">測定No.</th> </tr> <tr> <th>2</th> <th>μ Sv/h</th> <th>2</th> <th>μ Sv/h</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>ビニール袋</td> <td>2</td> <td>μ Sv/h</td> <td>2</td> <td>μ Sv/h</td> <td></td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2017/12/18 12:30</td> <td>4 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h				1	1	ビニール袋	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/12/18 12:30	4 m ²			1													m ²																m ²																m ²																m ²																																										
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否					コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																							
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h																																																																																																																																																			
	1	1	ビニール袋	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/12/18 12:30	4 m ²			1																																																																																																																																											
												m ²																																																																																																																																														
												m ²																																																																																																																																														
												m ²																																																																																																																																														
												m ²																																																																																																																																														
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																										
メ モ																																																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">B</td> <td rowspan="2">不 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③</td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難 燃 物</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐 採 木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		③	C	難 燃 物	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		④	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																														
				06		07		08		09		10																																																																																																																																														
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																														
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																														
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																														
②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																															
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																															
③	C	難 燃 物	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																															
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																															
④	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																															
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																															
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																										

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012312 - 0004

作業主管理	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	13:00		承認		審査		作成				
	作業件名	JV排水移送業務(1F構内)													
	発生場所	車両汚染検査場						2017/12/8		2017/12/8		2017/12/8			
	作業主管 G	放射線安全グループ				監理員				TEL					
	元請会社					担当者				TEL					
記録入欄メモ	線量測定年月日	2017/12/5		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-123	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	1	ビニール袋	A	02	D	B	5	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	2							m ²							
	3							m ²							
4							m ²								
5							m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2017	—	12	—	1441	
調整後保管日時		2017年12月18日			2017/12/8
【保管時の指示事項等】					13:00

線量測定内容			
測定日	2017年12月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$								
	1	1	ビニール袋	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアO	2017/12/18 12:50	4 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	サブドレン浄化設備2系列化改造 ならびに同関連除却								
	発生場所	GR-19(サブドレン建屋)								
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/12/11	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-046	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	可燃物	A	02	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1442
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/19 9:50	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
					11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
					01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012802 - 0056		
作業主管理	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1FP 共用プール純水供給ライン設置工事										
	発生場所	3,4号西側エリア 共用プール純水供給ライン						2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8		
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/12/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-53		
記入欄	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③								
	1	ダンボール紙	A	01	D	B	1.5 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
	2	プラ、ポリ、ビニール	A	02	D	B	2 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
	3	PE管残材、アラミド、不燃シート	B	10	D	B	1.3 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
	4	金属くず	B	01	D	B	0.2 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
5	保温材	B	06	D	B	0.2 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無			
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2017/12/8
廃2017	—	12	— 1443	
調整後保管日時		2017年12月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				
PE管残材はPE、金属、保温材複合品となります。				

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-061
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	ダンボール紙	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/12/19 10:00	1.2	m ²				2
2	1	プラ、ポリ、ビニール	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/12/19 10:00	1.3	m ²				2
3	1	PE管残材、アラミド、不燃シート③	5	μ Sv/h	6	μ Sv/h			エリアC	2017/12/19 10:30	1.3	m ²				1
3	2	PE管残材、アラミド、不燃シート	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/12/19 10:00	0.3	m ²				2
4	1	金属くず②	5	μ Sv/h	8	μ Sv/h			エリアC	2017/12/19 10:30	0.1	m ²				1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m'				
	7					m'				
	8					m'				
	9					m'				
	10					m'				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2017	—	12	—	1443

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002			
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却											
	発生場所	G1タンク盛土上						2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-70			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	不燃その他			B	10	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2								m ²				
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
線量測定内容													
測定日		2017年12月18日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号										
1		ICWBL	F1-ICWBL-55										
2													
3													
4													
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	不燃その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/18 8:30	2 m ²			1	
									m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ モ													

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2017	—	12	—	1446	
					2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月18日			9:00
【保管時の指示事項等】					

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$B + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止										m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	8:30	承認	審査	作成												
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却																		
	発生場所	G1タンク盛土上					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8											
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員															
	元請会社				担当者															
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属ガラ	B						01	D	B	5	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1447
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアG	2017/12/19 8:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002																																																																																																												
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年12月19日		(火)		8:30		承認	審査	作成																																																																																																											
	作業件名		仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却																																																																																																																			
	発生場所		G1タンク盛土上					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8																																																																																																												
	作業主管G		貯留設備土木グループ			監理員		TEL																																																																																																														
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																														
	線量測定年月日		2017/12/4		測定者		測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70																																																																																																										
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																																																																								
	1		金属ガラ			B 01 D B		5 m ³		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h	無																																																																																																									
	2							m ³																																																																																																														
	3							m ³																																																																																																														
4							m ³																																																																																																															
5							m ³																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2017年12月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="11">F1-ICWBL-55</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2017年12月19日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICWBL	F1-ICWBL-55											2														3														4																				
線量測定内容																																																																																																																						
測定日		2017年12月19日																																																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																			
1		ICWBL	F1-ICWBL-55																																																																																																																			
2																																																																																																																						
3																																																																																																																						
4																																																																																																																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.		測定No.																																																																																																		
	1	1	金属ガラ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2017/12/19 8:20		5 m ³					1																																																																																																		
															m ³																																																																																																							
															m ³																																																																																																							
															m ³																																																																																																							
															m ³																																																																																																							
															m ³																																																																																																							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリ</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">①</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">状態</td> <td rowspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2" rowspan="2">③</td> <td colspan="2" rowspan="2">履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> <tr> </tr> </tbody> </table>																						※カテゴリ		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		①		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状態	D:乾燥, W:湿気有	③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
※カテゴリ		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																									
					06		07		08		09		10																																																																																																									
①		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																										
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																										
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																										
②		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																										
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																										
②		状態	D:乾燥, W:湿気有	③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																														
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却								
	発生場所	G1タンク盛土上					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員					
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	コンクリートガラ		B	02	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1449
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 9:10	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	11:30		承認	審査	作成				
	作業件名	H4エリアタンク基礎設置並びに関連除却											
	発生場所	H4エリア						2017/12/7	2017/12/7	2017/12/7			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	可燃物その他				A	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリエステル				A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	3	紙・ダンボール・ウエス				A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	4	金属・不燃ゴミ				B	10	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	5	木材				A	03	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	12	—	1450
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月19日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2		ICW	F1-ICW-061	
3		ICWBL	F1-ICWBL-120	
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/19 11:45	0.1 m ²			2
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/19 11:45	0.6 m ²			2
	3	1	紙・ダンボール・ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/19 11:45	0.2 m ²			2
	4	1	金属・不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 12:00	1 m ²			1
	5	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/19 11:45	2 m ²			2
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	02 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③									
	6	エフレックス	C	03	D	B	1 m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	7						m ²							
	8						m ²							
	9						m ²							
10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2017	—	12	—	1450

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05	—		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	共用プール建屋 1FL / 共用プール建屋 屋外					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/7	
	作業主管G	設備電源グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/28	測定者		測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注1	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	ケーブル屑	B	08	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	ダクト、サポート、フレキ 他	B	01	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
注1: ICW-154/F1-ICWBL-28

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1451
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル屑 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 10:40	3 m ³			1
	2	1	ダクト、サポート、フレキ 他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 10:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
		注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	12:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(燃料技術倉庫及びNo.5倉庫)					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/12/7	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号	081	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	ビニール類	A	02	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1452
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月19日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/19 9:25	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	8:30		承認	審査	作成				
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)											
	発生場所	1号機北西ヤード・中継ヤード / 物揚場 / 第2地組ヤード						2017/12/7	2017/12/7	2017/12/7			
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/12/6		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-49			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	可燃物:木材類			A	03	D	B	3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.008 mSv/h
	2	可燃物:可燃物その他(おかくず)			A	04	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3								m ²				
	4								m ²				
	5								m ²				
	※ 可燃物その他(おかくず)は透明袋に収納して結束しているために結露で湿気があります。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1454
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月18日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-061
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物:木材類	5 μSv/h	5 μSv/h	50 μSv/h	エリアX	2017/12/18 8:35	3 m ²			1
	2	1	可燃物:可燃物その他(おかくず)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/18 8:20	1 m ²			2
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄には「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1455
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却								
	発生場所	G1タンク盛土上				2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β+γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

線量測定内容			
測定日	2017年12月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2017/12/20 8:10	3.5 m ²			1
	1	2	金属ガラ②	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2017/12/20 8:15	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	

A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1456
調整後保管日時				2017/12/20 8:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却								
	発生場所	G1タンク盛土上				2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8		
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

線量測定内容			
測定日	2017年12月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2017/12/20 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0024

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1457
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	仮)H3エリアタンク基礎設置並びに関連除却								
	発生場所	H3エリア					2017/12/7	2017/12/7	2017/12/7	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	タンク副部材	B	12	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	金属・不燃ゴミ	B	01	D	B	3 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	12	—	1458
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却								
	発生場所	G1タンク盛土上				2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員					
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無		
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

線量測定内容			
測定日	2017年12月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ⑩	5 μ Sv/h	6 μ Sv/h		エリアC	2017/12/20 9:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1459
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月22日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	8:30		承認	審査	作成		
	作 業 件 名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却									
	発 生 場 所	G1エリア						2017/12/7	2017/12/7	2017/12/7	
	作 業 主 管 G	貯留設備土木グループ				監 理 員			TEL		
	元 請 会 社					担 当 者			TEL		
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	木材	A	03	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/22 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1460
				2017/12/8
調整後保管日時		2017年12月22日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却								
	発生場所	G1エリア						2017/12/7	2017/12/7	2017/12/7
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	木材	A	03	D	B	5 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h		エリアO	2017/12/22 11:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6012801	-	0016
-------	---------	---	------

作業主	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	12:30		承認		審査		作成					
	作業件名	1F-2 燃料取扱設備他点検														
主	発生場所	3号機T/B大物搬入口前						2017/12/8		2017/12/8		2017/12/8				
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員				TEL						
管	元請会社					担当者				TEL						
	線量測定年月日	2017/12/6		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号				
G	No.	保管物名				※カテゴリ		物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率				
		①		②		③						$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無				
記入欄	1	ディーゼル発電機		B	10	D	B	3.5	m ²	0.06	mSv/h	0.06	mSv/h	β 有	0.09	mSv/h
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
	5								m ²							
メモ																

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2017	—	12	—	1463	
調整後保管日時		2017年12月18日			2017/12/18 12:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止										m³			
													m³			
													m³			
													m³			
													m³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0016

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1464
				2017/12/13
調整後保管日時		2017年12月22日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-2 燃料取扱設備他点検										
	発生場所	3号機T/B大物搬入口前						2017/12/13	2017/12/13	2017/12/13		
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWL-81			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	ディーゼル発電機		B	10	D	B	6.5 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.09 mSv/h
	2							m ²				
	3							m ²				
4							m ²					
5							m ²					

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ディーゼル発電機	5 μSv/h	60 μSv/h	90 μSv/h	エリアE1	2017/12/22 8:10	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1465
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月22日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事							
	発生場所	共用プール建屋内 / 共用プール建屋 屋外					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/7
	作業主管G	設備電源グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2017/12/5	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号
								注1	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
			①	②	③				β + γ 線量率
	1	ケーブル屑	B	08	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h
2	難燃テープ 他	C	04	D	B	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
 注1: ICW-154/F1-ICWBL-28

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル屑 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/22 9:15	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012902 - 0022

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1466
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月22日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	SFP信頼性向上工事											
	発生場所	旧東芝棟 体操広場						2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8			
	作業主管G	設備電源グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2017/12/8	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	FI-ICWBL-32			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	パレット(木材)				A	03	D	B	10 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2	枕木、木片(木材)				A	03	D	B	0.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	3									m ²			
4									m ²				
5									m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	パレット(木材)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/22 8:00	10 m ²			1
	2	1	枕木、木片(木材)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/22 8:00	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メモ											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理G記入	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	第一地組ヤード					2017/12/11	2017/12/11	2017/12/11	
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G記入	線量測定年月日	2017/12/5	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
入欄メモ	3	木材類	A	03	D	B	1 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
	5	金属がら	B	01	D	B	2 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1467
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月19日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2		ICW	F1-ICW-061
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	6 μSv/h		エリアO	2017/12/19 11:40	0.5 m ²			2
	3	1	木材類	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアO	2017/12/19 11:40	1 m ²			2
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/19 11:40	1 m ²			2
	5	1	金属がら ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 11:55	2 m ²			1
	6	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 11:55	2 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	不燃物その他	B	10	D	B	2	m ²	0.06	mSv/h	0.06	mSv/h	無		
	7	難燃シート類	C	02	D	B	0.5	m ²	0.06	mSv/h	0.06	mSv/h	無		
	8	難燃物その他	C	04	D	B	0.5	m ²	0.06	mSv/h	0.06	mSv/h	無		
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2017	—	12	—	1467

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	12:00	承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事							
	発生場所	第一地組ヤード					2017/12/11	2017/12/11	
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/12/5	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	紙・ウエス類			A 01 D B	0.5 m ²	0.2 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h
2	プラスチック・ホリ・ビニール類			A 02 D B	0.5 m ²	0.2 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h
3	可燃物その他			A 04 D B	0.5 m ²	0.4 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.6 mSv/h
4					m ²				
5					m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1468
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月19日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	200 μSv/h	350 μSv/h	エリアX	2017/12/19 11:30	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあつた物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1469
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	第一地組ヤード					2017/12/11	2017/12/8	2017/12/8	
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/5	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属がら	B	01	D	B	10 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら ②	5 μSv/h	8 μSv/h		エリアC	2017/12/22 9:15	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0005			
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	13:00		承認	審査	作成				
	作業件名	H4エリアタンク基礎設置並びに関連除却											
	発生場所	H4エリア						2017/12/11	2017/12/11	2017/12/11			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属・不燃ゴミ			B	10	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2								m ²				
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1471
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月18日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1472
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(燃料技術倉庫及びNo.5倉庫)					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8		
	作業主管G	総務グループ				監理員					
	元請会社					担当者					
	線量測定年月日	2017/12/7	測定者			測定器名	F1-SC	管理番号	081		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	紙類		A	01	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2							m ²			
	3							m ²			
4							m ²				
5							m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/22 9:45	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1473
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月22日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(燃料技術倉庫及びNo.5倉庫)				2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/12/7	測定者			測定器名	F1-SC	管理番号	081
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	A 02 D A			4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
4				m ²					
5				m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/22 10:10	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0024

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1474
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月20日		11:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	仮)H3エリアタンク基礎設置並びに関連除却									
	発生場所	H3エリア					2017/12/11	2017/12/11	2017/12/11		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/6	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4	金属・不燃ゴミ	B	10	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
5	木材	A	03	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

線量測定内容			
測定日	2017年12月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-061
3		ICWBL	F1-ICWBL-120
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/20 11:40	0.1 m ³			2
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/20 11:40	1 m ³			2
	3	1	紙・ダンボール・ウェス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/20 11:40	1 m ³			2
	4	1	金属・不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/20 11:55	0.01 m ³			1
	6	1	タンク副部材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/20 11:55	2 m ³			1
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
	01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
	D	伐 採 木							
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
			①	②	③										
	6	タンク副部材	B	12	D	A	2	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	7	塩ビ管	B	05	D	A	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	8	廃ゴム	C	01	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	9	不燃その他	B	10	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2017	—	12	—	1474

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥			⑦	⑧			
	7	1	塩ビ管 (→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/12/20 11:40	2	m ²			3
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1475
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月22日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	仮)Gエリアタンク基礎他設置並びに関連除却									
	発生場所	G1タンク盛土上					2017/12/11	2017/12/11	2017/12/11		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ		B	01	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2							m ³			
	3							m ³			
4							m ³				
5							m ³				

線量測定内容			
測定日	2017年12月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/22 9:00	4 m ³			1
	1	2	金属ガラ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/22 9:05	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013206 - 0007

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月19日		(火)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	電灯照明取替									
	発生場所	6号機T/B,6号機R/B,5号機R/B 1FL大物搬入口					2017/12/8	2017/12/8	2017/12/8		
	作業主管G	建築保全・総括グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/12/8	測定者			測定器名	シンチレーション・ベーマータ	管理番号	F1-SC-124		
G	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
			①	②	③						
	1	投光器型水銀灯器具	B	01	D	A	1.1 m ²	0.35 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
	2	安定器	B	03	D	A	0.18 m ²	0.35 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
	3	照明器具付属品	B	01	D	A	0.09 m ²	0.35 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
	4	電線	B	08	D	A	0.09 m ²	0.35 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
5	照明器具付属品(可とう管)	B	10	D	A	0.09 m ²	0.35 μSv/h	0.5 μSv/h	無		
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1476
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月19日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	投光器型水銀灯器具 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 12:30	1.1 m ²			1
	2	1	安定器 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 12:30	0.18 m ²			1
	3	1	照明器具付属品 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 12:30	0.09 m ²			1
	4	1	電線 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 12:30	0.09 m ²			1
	5	1	照明器具付属品(可とう管) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/19 12:30	0.09 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H5-6フランジタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6タンクエリア									
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/5	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-129		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	2 m ³	0.009 mSv/h	0.009 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ³	0.009 mSv/h	0.009 mSv/h	無	
	3	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ³	0.009 mSv/h	0.009 mSv/h	無	
4	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ³	0.009 mSv/h	0.009 mSv/h	無		
5						m ³					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1477
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月18日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2017/12/18 9:30	1.5 m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/18 9:30	1.3 m ³			1
	3	1	難燃シート類	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2017/12/18 9:30	0.5 m ³			1
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/18 9:30	0.2 m ³			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0032		固体廃棄物管理G記入欄			受付	
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年12月19日		(火)		12:30		承認		審査		作成		受 付 番 号	
	作業件名		H5・6フランジタンクリブレイス関連工事													
	発生場所		G1エリア						2017/12/11		2017/12/11		2017/12/8		2017/12/11	
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL							
	元請会社						担当者		TEL							
	線量測定年月日		2017/11/28		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号		F1-ICWBL-83	
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
1		配管 5.0m		B 01 D B		1 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無				
2						m ³										
3						m ³										
4						m ³										
5						m ³										
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05	
							06	—	07	—	08	—	09
	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
06 保温材			07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他				
11 フランジタンク本体			12 フランジタンク付属品		13		14		15				
	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		
	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1479
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5・6フランジタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G1エリア						2017/12/11	2017/12/11	2017/12/8
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/28	測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-83
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	配管 5.0m	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2017年12月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	配管 5.0m ②	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2017/12/20 11:05	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2017	—	12	—	1480	2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月20日		12:30	
【保管時の指示事項等】					

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月20日		(水)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H5・6フランジタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G1エリア					2017/12/11	2017/12/11	2017/12/8	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/28	測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-83
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	配管 5.0m	B	01	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2017年12月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	配管 5.0m ②	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2017/12/20 12:35	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1481
				2017/12/11
調整後保管日時		2017年12月22日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月22日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月22日		(金)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H5・6フランジタンクリリース関連工事								
	発生場所	G1エリア				2017/12/11	2017/12/11	2017/12/8		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員			TEL			
	元請会社			担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/11/28	測定者			測定器名	ICW(B)	管理番号	F1-ICWBL-83	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	配管 5.0m	B	01	D	B	1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	配管 5.0m ②	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2017/12/22 12:00	3 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニル類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニル類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	仮)H5エリアタンク基礎設置並びに関連除却								
	発生場所	H5タンクエリア					2017/12/12	2017/12/11	2017/12/11	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/13	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	IF-ICWBL-14
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
			①	②	③					
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	16 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	ダンプ3台同時搬入 溶接金網含む(可能な限り取り除いています)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1487
				2017/12/12
調整後保管日時		2017年12月18日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年12月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/18 12:30	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/18 12:35	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/12/18 12:40	6 m ³			1
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年12月18日		(月)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	仮)H6エリアタンク基礎設置並びに関連除却								
	発生場所	H6タンクエリア					2017/12/12	2017/12/11	2017/12/11	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2017/12/11	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	A	8 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	可燃									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	12	—	1488
				2017/12/12
調整後保管日時		2017年12月18日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年12月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/12/18 12:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。